

CCIいみず

射水商工会議所報

2014

6
MONTH



射水市獅子舞競演会
(5月31日)



伝統が
地域に力を与え
華を添える



CONTENTS

■ 先月の事業 Pickup ▶ 2p

- 活気創造プロジェクト
ぐるめ新湊を発掘!
新湊アート・メッセージTシャツイベント
- 射水市雇用対策推進協議会役員会
プロジェクトリーダー連絡会議
- 経営計画作成支援セミナー
深刻化する空き家問題の解消に向けて
飛越能経済観光都市懇談会
- 青色申告会総会
- 北陸新幹線開業後の射水市を考える
射水市ふるさと物産協議会総会
- 新湊商店連合会通常総会
- 射水圏政経懇話会
- 主な今後の動き～イベント情報～

■ SERIES ▶ 5p

- トレンド通信
地域のヒットは地域ぐるみで生み出すもの
快進撃企業に学ぶ
人に優しい「千葉オイレッシュ」

■ インフォメーション ▶ 6p

- 金融関係
主な公的金融制度の利率
- 経済センサス基礎調査・商業統計調査
射水市中小企業短期季節金融融資のご案内
- 高岡法人会からのお知らせ
- クールビズ
- 路地っ子フォーラム
(水辺のまち新湊協力)
- 青年部新入会員の募集

■ キラリしんみなと ▶ 8p

- 有限会社 放生若狭屋
代表取締役 板谷 達也 氏



5/19 ぐるめ新湊を 発掘!

活気創造プロジェクト所管の「ぐるめ新湊を発掘!」の分科会が開催されました。会議では、9月28日(日)に開催される「射水海王丸マラソン2014」との共催で行うイベント「しんみんと紅白どんぶり合戦!!」について慎重審議が行われました。イベントの内容や予算のほか、イベントの成功に向けて委員の皆さんより活発な意見交換が行われ、閉会となりました。

5/21 新湊アート・メッセージ Tシャツイベント

活気創造プロジェクト所管の「新湊アート・メッセージTシャツイベント」の会議が開催されました。会議では、イベントの開催に向けての実施日程や内容等についての意見交換が行われ、開催日が「内川十楽の市」にあわせた8月22日(金)～24日(日)の期間で行うことが決まりました。川の駅周辺に射水市や新湊ゆかりの著名人にデザインしていただいた「世界で唯一のTシャツ」を展示し、新湊の夏の風物詩となるようにイベントの成功に向けて動いていきます。



5/1 射水市雇用対策推進協議会役員会

射水市雇用対策推進協議会の役員会が開催され、平成25年度の事業報告及び収支決算報告、平成26年度の事業計画並びに収支予算について協議され、すべての議案において異議なく承認されました。また、高岡公共職業安定所長吉井さんより最近の雇用情勢について「求人倍率が1.25倍と改善が進んでいる」との報告をいただき、閉会となりました。



5/8 プロジェクトリーダー 連絡会議

プロジェクトリーダー連絡会議が開催され、各プロジェクトより事業の進捗状況について各担当者より報告しました。プロジェクトの中でも9月28日(日)に開催される海王丸ロードレースに合わせて開催する「むく!見る!食べる!目指せ日本一!! しんみんと紅白どんぶり合戦!!」を企画中の活気創造プロジェクトから提案された内容について、様々な視点から多数の意見がだされました。

5/13 5/20 経営計画作成 支援セミナー

本所において「経営計画作成支援セミナー」を開催しました。講師は中小企業診断士で、とやまキョキナネージメントオフィス代表の中野英一郎氏。同セミナーは、国の地域力活用市場獲得等支援事業の一環として、自社の持続的な経営に向けた経営計画の作成を促すことを目的に開催したもので、先の小規模事業者持続化補助金の申請者など十数名が参加しました。セミナーでは、講師の先生の指導のもと、受講者それぞれが自社のSWOT分析やABC分析を行うなど、より実践的な内容で、経営方針立案や補助金申請にも役立つものと思われま。23日(金)には、同事業の個別相談も行われ、自分で作った経営計画の修正点など真剣にメモを取っておられました。本所では、今後も各種セミナーや講演会を開催する予定です。決まりしだい会報等でご案内しますので、より多くの方にご参加いただければ幸いです。



細分化の一例

- ・商品別 高級・中級・普及品
- ・市場別 ○○製品市場
- ・顧客別 官公業と民需
- ・地域別 行政区分、商店街、団地、文教地
住宅地、農産・農具
- ・規模別、年齢別、性別、人口、移動距離



5/23 深刻化する空き家問題 の解消に向けて

23日(不動産の日)に、不動産賃貸部会主催「空き家・不動産相談会」を本所1階ロビーにて開催。苦情、査定、相続、空き家、隣接トラブルなど様々なご相談に対して部会員2名が相談員となりアドバイスしました。同日正午には、不動産賃貸部会を開催し、相談会の経過報告を始め深刻化する空き家問題に関して協議を行いました。越後部会長は、「県地価公示が3月にあり、下げ止まりの兆候が見られる中、下落率ワースト3が全て新湊地区であり、空き家対策を始めとする地域貢献策を真剣に考えていかなければならない。」と挨拶し、空き家対策に部会一丸となって取り組む決意を固めました。引き続き、6・7月23日に空き家・不動産相談会を開催します。当日参加OK。相談料は無料です。申込み・問合せは、本所(TEL.84-5110)まで。

5/23 飛越能経済観光都市懇談会

富山、石川、岐阜の3県と13市1村、各経済団体でつくる飛越能経済観光都市懇談会の総会が開かれ、新幹線開業に向けた大型イベント開催など本年度の事業計画や役員改選による役員全員の再任が承認されました。また、観光客の更なる集客のため、ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)による情報の連携強化も確認されました。



5/26 新湊青色申告会 第46回通常総会開催

新湊青色申告会通常総会が開催されました。総会では、すべての議案が原案どおり承認されました。厳しい経済情勢のもと、記帳方法のIT化や記帳が義務化された白色申告者への対応、消費税の税率改正における相談等について積極的に活動していくことになりました。



5/27

北陸新幹線開業後の射水市を考える

射水商工会議所において、本所運輸通信部会主催の講演会、「北陸新幹線開業が射水市に及ぼす影響」を開催しました。講師には㈱日本政策投資銀行 富山事務所長 鶴殿 裕 (うどの ひろし) 氏をお迎えし、東北新幹線、長野新幹線、九州新幹線開業が沿線地域に及ぼした影響を具体的な数値をもとに説明してもらい、平成27年春に控えた北陸新幹線の開業が射水市内の交流人口や企業活動にどのような影響を及ぼすのかを検証していただきました。

5/27

射水市ふるさと物産協議会総会

射水市ふるさと物産協議会の総会が開催され、(有)へちま産業の瀧田 啓剛氏が会長に就任しました。瀧田会長は「北陸新幹線の開業を来春に控え、物産を通じて射水市をどのようにPRするかが大切。合併後10年を迎えた今、射水市の物産、観光に本腰を入れて力を注いでいきたい。」と力強い就任の挨拶を述べられ、新体制となった協議会が始動しました。今後、様々な物産展への出展・協力を行っていきます。



5/27

街路灯の補修・LED化 新湊商店連合会通常総会

新湊商店連合会通常総会が5月27日(火)、射水商工会議所会館において開催されました。平成25年度事業報告並びに収支決算、平成26年度事業計画案並びに収支予算案が原案通り承認されました。今年度の事業計画では、中新湊商店街振興組合において街路灯の補修工事並びにLED化。立町商店会では、街路灯補修工事・LED化と防犯カメラの設置を計画しています。また、中元・年末年始の売出し事業も計画しています。

5/30

射水市の更なる発展のために 射水圏政経懇話会

射水市大門総合会館において、第27回定時総会を開催。総会で磯野会長は「積極的に「まちづくり」、「ひとづくり」に取り組み、将来の射水市の基盤を築き上げていきたい」などとあいさつしました。26年度事業計画には、射水市民対象にした講演会、北陸新幹線開業を視野に入れた視察研修会を盛り込みました。

主な今後の動き イベント情報

<会議所> 主な今後の動き

6/3 (火)	監事会 宿泊飲食部会正副部会長会議
6/5 (木)	水辺のまち新湊通常総会 女性会役員会
6/6 (金)	総務委員会
6/11 (水)	本所青年部理事会 正副会頭会議
6/12 (木)	建設部会全体講演会・懇親会
6/19 (木)	青年部講師例会 生活関連部会運営会議
6/23 (月)	不動産賃貸部会 空き家・不動産無料相談会 常議員会
6/25 (水)	通常議員総会・懇親会 本所青年部委員長連絡会議
6/27 (金)	魅力発信プロジェクト 着地型観光推進プロジェクト
6/30 (月)	活気創造プロジェクト ぐるめ新湊プロジェクト

トレンド通信

日経BPヒット総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

地域のヒットは 地域ぐるみで生み出すもの

今年、ウナギの稚魚は豊漁だそうです。うなぎ好きとしては少しほっとしますが、実は別のところに問題が生じているようです。うなぎ屋さんや高級焼き鳥店で見かける「紀州備長炭」という炭があります。産地の和歌山県みなべ川森林組合の松本貢参事によれば、ひよっとすると今後なくなってしまう岐路に立っているそうです。紀州備長炭は火力や火持ちの良さで知られています。炭焼き職人が減っているため価格は高騰の一途。それでちゃんとビジネスが継続していけば、「品切れ御免」の高級ブランドとして地位を守っていけるでしょう。ところが、原材料となるウバメガシの木が取りつくされてしまう恐れがある

というのです。以前は、炭焼き職人が生産量に見合うだけ伐採しながら山を守っていました。現在は、山林所有者から入山権を買った業者が伐採し、原木を炭焼き職人に売ります。それを炭に焼いたものが出荷される仕組みになっています。備長炭の製品価格以上に原木の相場が高騰しているのです。儲かるならば業者はできるだけ多くの原木を切り出そうとします。ただ、いったん伐採したウバメガシは次に使えるようになるまで、通常は30年かかるのです。実は、特別な方法で木の一部を残し、きちんと管理すれば15年でまた収穫できる匠の技があります。この部分が後世に受け継がれず、絶滅の危機にあるというのです。

地域発のヒット商品は、地域の資源や伝統の技の上に成立しているケースが多くあります。せっかく市場で高い評価を得て、ブランドを確立したとしても、短期間に一部の業者を潤すだけでは将来がありません。各地にはさまざまな日本一があります。それを現代の市場が求めるものとどうマッチさせるか。ヒット商品を生み出す基本的な秘訣はそこにあります。ただし、市場のニーズに合わせることも、目先の儲けを最大化することはちょっと違います。地域が持っている資源を食いつぶしてしまつては元も子もありません。重要なのは、地域の価値を発掘し、組み合わせ、守るべき価値は守り、変えるところは変える。その全体像を把握して利害調整も含めて動けるプロデューサーの役割を果たす人の存在です。全国で活性化に成功している地域にはたいていそういうキーパーソンがいます。いわば個別の利害を「地域ぐるみの力」にまとめ上げる存在です。そういう人がいない地域はどうすればよいのでしょうか。身もフタもない言い方ですが、育てるしかありません。以前に比べ若者の地域指向は強まっています。優秀な若手がどの地域にもきついているはず。地域の将来を託すプロデューサーを地域ぐるみで育ててみてはいかがでしょうか。

快進撃企業に学ぶ

法政大学大学院政策創造研究科 教授 坂本 光司

人に優しい

『千葉オイレッシュ』

千葉県君津市に千葉オイレッシュという会社がある。場所は、東京駅から東京湾アクアラインを通り鴨川方面に向かうバスに乗って2時間ほどの、正直、交通の不便な中山間地にある。同社の主事業は再生油の製造販売で、小さなマーケットとはいえ、業界では有数の企業である。設立は昭和55年、現社長である野村進一氏が脱サラし、故郷に帰り起業している。野村社長は、大学卒業後、メガバンクに就職したが、次第に老いていく両親の面倒を見るためと、過疎化が進む故郷を再生したいと、あえて起業を選択したのである。

銀行員だったこともあり、急成長・急拡大という業界や経営をあえて避け、当時、競合相手のいなかった資源の再生ビジネスに着目し、「ゆっくり」「着実」に経営を進めてきた。その結果、現在の社員数は21人という規模ではあるが、創業以来、リストラなど一切せず、黒字経営を継続している。しかもその利益率は5%をはるかに超えている。これまで同社が、ぶれずにゆっくりではあるが、着実に成長発展してきた理由は多々あるが、最大の要因は「人とりわけ社員に優しい経営」に愚直一途かつ真剣に取り組んできたからとい

える。例えば、同社は超ガラス張り経営で、損益計算書や貸借対照表といった決算書はもとより、月次ベースのそれも全社員にオープンである。加えて言えば、社員持株会もあり、全社員が株主でもある。また、賃金や福利厚生の中でも従業員を幸せにしたいという思いが強く、従業員1人当たりの月平均残業時間はなんと8時間以下である。これは野村社長が、「残業は本人だけでなく、帰りを待っている家族にも申し訳ない」と年々減少させてきたからである。肝心の賃金とはいうと、従業員1人当たりの年収は約673万円である。余談であるが、同社では社員を支える家族に感謝するため、社員の家族にもボーナスが支給されるという。ともあれ、こうした野村社長の熱い社員思いの経営こそが、従業員やその家族に安心感を与え、会社への高い信頼感を生んできたのである。ちなみに従業員満足度の1つの証である離職率は、なんと創業以来、実質ゼロパーセントという。こうした企業の存在を見せつけられると、企業の盛衰は全て経営者の背中と心にかかっていると云わざるを得ない。

金融関係

主な公的融資制度の利率

(平成26年6月1日現在)

資金名	利率(年)	
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	マル経融資	1.45%
	普通貸付	1.40%~3.10%
富山県	小口事業資金	1.90%
射水市	中小企業資金	2.00%

日本政策金融公庫
定例相談会

【相談会場】 射水商工会議所1階相談室

アドバイザー等	開催日時
高岡支店国民生活事業 ■小口の事業資金融資 ■創業支援・地域活性化支援 ■国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資	6月17日(火) 13:00~15:00
富山支店中小企業事業 ■中小企業への長期事業資金の融資 ■国の中小企業政策に基づいた支援	7月24日(木) 13:00~15:00

◎ご利用の方は、相談所まで事前にご予約下さい。
TEL.84-5110

夏の一時的な運転資金が必要な事業者様へ

射水市中小企業短期季節資金
融資《夏季》のご案内

- ◆申込対象区域…射水市内の中小企業
- ◆融資限度額…500万円
- ◆融資利率…2.00%
- ◆申込期間…6月16日(月)~7月31日(木)
- ◆返済期限…平成26年10月31日(金)

【申込み・問合せ先】 射水市商工企業立地課商工労政係まで
TEL.0766-82-1955

税経セミナーのご案内

- 日時 平成26年7月17日(木) 14:00~16:00
- 場所 高岡商工ビル 4F研修室
- 第一講座 講師 金融ジャーナリスト 森岡 英樹氏
演題 「改正消費税でどう変わる!? 日本経済と中小企業経営」
- 入場料 無料(事前に電話にて申込みをお願いします)

公益社団法人 高岡法人会
申込・問合せ先 TEL.23-8855 FAX.26-1216

会費口座振替
納入の御礼



会員の皆様には、日頃より当会議所の運営につきまして、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
平成26年度会費につきましては、口座振替の事業所様には5月30日(金)に指定口座により振替させていただきます。また、口座振替を利用されていない事業所様にも会費納入いただきまして、厚くお礼申し上げます。

クールビズ実施します

期間 6月2日(月)~9月30日(火)

本所では、地球温暖化防止及び省エネ推進のため、上記期間中は、弱冷房の設定と軽装(ノー上着、ノーネクタイ)にて勤務させていただきます。

射水市ビューポイント発掘・発信事業

路地っ子フォーラム ~どんな風景にも、必ず物語がある~

あまり知られていない「路地」にスポットをあて、観光パンフレットには載っていない射水の魅力を再発見し、これからの観光のあり方について考えていきたいと思います。
特別ゲストに、NHKの人気番組「プラタモリ」にも何度か出演されている建築史の専門家・陣内秀信氏をお迎えします。

【日時】平成26年7月5日(土) 13:30~17:00
【場所】高周波文化ホール 小ホール
〒934-0016 富山県射水市三日曾根3-23
【参加費】無料(申込み受付中!)
Facebook「路地っ子フォーラム」で検索!

★申込みフォーム
<http://ws.formzu.net/fgen/S19006551/>



また、合わせて射水ビューポイント発掘・発信事業「いみずのあしもと」より、あなたのあしもとにある射水のビューポイント写真も大募集!路地っ子フォーラムにて応募いただいた写真を紹介いたします。(※審査あり)

【写真応募締め切り】6月23日(月)
Facebook「いみずのあしもと」で検索!
Facebook、メール、郵送にて投稿可能!
【フォーラム申込み・問合せ・写真応募先】
株ワールドリー・デザイン 担当:宮林
Email miyabayashi@worldly-design.jp
TEL 076-423-756

青年部 新入会員の募集について(ご案内)

射水商工会議所青年部では新入会員を募集しています。

平成26年度は「ホスピタリティーマインド(おもてなしの精神)」をスローガンに掲げ、経済人としての資質向上のための講演会や、地域貢献のための様々な事業を行っております。皆様のご加入をお待ちしています!

加入要件 射水商工会議所の会員事業所に勤務する45歳以下の男女
年会費 42,000円[上期(5月)21,000円と下期(10月)21,000円]

【申込み・問合せ先】 射水商工会議所青年部事務局 (担当/買場)
〒934-0011 射水市本町2丁目10番35号(射水商工会議所内)
TEL:0766-84-5110 FAX:0766-84-5245 E-mail:kaiba@imizucci.jp

今回は常に新商品の開発に取り組んでおられる、(有)放生若狭屋さんです。『かりんとう饅頭』はいまや一大ブームとなり、県内外から買い求める人が絶えない商品となっています。「かりんとう饅頭といえば放生若狭屋さん」と言われるまでになったブームのきっかけを探りました。

食べた方が笑顔になる 商品を作り続けたい

新商品がうまれるきっかけは何ですか？

全国の同世代の事業主との情報交換が重要な鍵となっています。今は全国的に私のように二代目、三代目の事業主が多く、南は沖縄から大阪、京都など大都市圏にも仲間がいて、常に連絡を取り合っています。また、業者さんとのやりとりも重要な情報源です。その方々とのやりとりから、今何が売れているのかという情報を集め、商品開発に役立てています。それぞれの売れ筋商品を参考に、うちで売れるにはどうすればいいのか、試行錯誤しながら作り上げています。

また、作って終わりではなく、お客さんの声も取り入れながら、少しずつ手を加え、より良い商品を提供できるよう工夫しています。

商品開発の理念を教えてください。

うちの商品を食べた方が笑顔になるような商品を作り続けていけたらと考えています。規模としては大きいほうではないので、地元になじめるような、小さいお子さんからご年配の方まで、より多くの人に好かれるような商品を作るよう心がけています。また、最近ではコンビニスイーツも台頭してきていますが、それらとの差別化も図っています。たとえば『かりんとう饅頭』の餡を季節のものに変えたり、揚げる油を米サラダ油にしたりなど、“オンリーワン”になる商品を作るよう意識しています。また、より多くの人に『かりんとう饅頭』を知ってもらうため、富山市に新しくかりんとう専門店「かりんとう凜や」もオープンしました。皆に美味しいと言ってもらうため、オープンキッチンにして揚げたての『かりんとう饅頭』を提供するなど、こだわりの詰まったお店にしています。そこではこだわって選んだ、入手困難と言われる波照間島産の黒砂糖を日本最南端の友人のつてから調達し、納得のいく商品を提供しています。

インタビューを終えて

『かりんとう饅頭』は想像を超えるヒット商品だそうです。商品開発のきっかけは、「饅頭を揚げてみたら美味しかった」という東北のお年寄りのエピソード。そこからヒントを得て唯一無二のヒット商品へと育て

上げたのは、揚げる油へのこだわりや、中の餡の工夫など、板谷さんの人脈を活かした情報収集力と菓子職人としての熱い探究心からだと分かりました。



代表取締役
板谷 達也 さん

(有)放生若狭屋

代表者：代表取締役 板谷 達也

住所：射水市善光寺16-5

TEL：0766-84-0844

設立：1972年4月

事業内容：和菓子製造小売

店舗：放生若狭屋

射水市善光寺16-5

0766-84-0844

かりんとう 凜や

富山市布瀬町南2丁目10-14

076-482-5562

HPアドレス：<http://www.karinto-rinya.net>



▲大ヒット商品「かりんとう饅頭」

掲載企業募集しています。射水商工会議所 TEL.84-5110 (京谷まで)